

永田クラブ
経済研究会
消費者問題研究会
厚生労働省記者クラブ
農林水産省記者クラブへ貼り出し

公開

平成23年10月4日
内閣府食品安全委員会事務局

「食品のリスクを考えるフォーラム（山形県） ～食品と放射性物質～」の開催と参加者募集のお知らせ

食品安全委員会及び山形県は、食品に関するリスクコミュニケーションの一環として、「食品のリスクを考えるフォーラム～食品と放射性物質～」を、下記の要領で開催します。普段から疑問に思っている素朴なことでも、さまざまな立場の方と意見を交換してみたい、という方の御応募を心よりお待ちしております。

記

1. 開催日時： 平成23年11月1日（火）13：30～15：45
(13：00から受付開始)
2. 会場： 山形県生涯学習センター“遊学館” 第2研修室（3階）
(山形市緑町1丁目2-36)【アクセス→<http://www.gakushubunka.jp/>】
3. 主催： 食品安全委員会・山形県
4. テーマ： 「食品と放射性物質」
食品における放射性物質の規制値は、私たちの大きな関心の一つです。規制値を厚生労働省が決める前に、その科学的根拠を内閣府の食品安全委員会で議論します。今回は、食品安全委員会事務局の職員が放射性物質の基本的なことや委員会での議論（リスク評価）の様子をお話する予定です。また、国が決めた規制値に基づく県の取り組み等についてもお話する予定です。その後、参加者の皆様と意見交換を予定しています。
5. プログラム（予定）：
 - 1) 開会
 - 2) 話題提供（50分） ・ 食品安全委員会事務局 リスクコミュニケーション専門官
・ 山形県職員
 - 3) 意見交換（約60分）
 - 4) 閉会
6. 募集対象： テーマに関する基礎的なことについて意見交換を御希望の方であれば、どなたでも御応募いただけます。
(希望者多数の場合、山形県内にお住まいの方を優先いたします。)

7. 募集人数： 30名程度 （参加費：無料）

8. 応募方法：

参加を御希望の方は、【別添】の参加申込書に必要事項を御記入の上、下記申込先へFAXにより送信するか、電子メール又はハガキ等に参加申込書の記載内容を記入してお送りください。

（希望者が多い場合、対象地域にお住いの方を優先いたしますので御了承ください。対象地域内の方につきましては、先着順にて受付いたします。）

申込先

FAX送信先： 023-624-8058
電子メール： yshokuhinanzanzen@pref.yamagata.jp
ハガキ等送付先： 〒990-8570 山形市松波2丁目8-1
山形県 生活環境部 危機管理・くらし安心局 食品安全衛生課
担当：緒方

申込締切

平成23年10月21日（金） （必着）

参加可否の通知

参加の可否通知及び参加者への参加証のお届けは、FAX送信、電子メール送信、郵送のいずれかでお知らせします。
参加証は、当日、会場受付で御提示ください。

<備考>

- ▶ お名前・住所等の個人情報は、本行事の目的以外には使用いたしません。
- ▶ 当日は、報道機関の取材でカメラ撮影が行われる場合があります。紙面やニュースなどで、参加者の姿を含む写真や映像などが報道される可能性があります。
- ▶ 主催者のホームページや広報資料等に、参加者の姿などを含む写真等を使用させていただく場合があります。あらかじめ御了承ください。

報道関係者の皆様へ

意見交換会は公開といたします（カメラ撮り可）。取材を希望される場合は、意見交換会当日、受付にて下記の項目をお伝えください。

- ①社名 ②氏名 ③TVカメラの有無 ④電話番号 ⑤FAX番号 ⑥住所 ⑦参加人数

【 問い合わせ先 】

（参加申込） 山形県 生活環境部 危機管理・くらし安心局 食品安全衛生課
担当：緒方 TEL：023-630-2567

（参加申込以外） 内閣府食品安全委員会事務局勧告広報課 浅見、三浦、岡田
TEL 03-6234-1191、1146、1195

食品安全委員会について（<http://www.fsc.go.jp/>）

食品安全委員会（委員長：小泉 直子（こいずみ なおこ））は、食品中に含まれる農薬や食品添加物などが健康に及ぼす影響を科学的に評価する機関（リスク評価機関）。7名の委員で構成され、12の専門調査会において、180名を超える専門委員の協力により、添加物、農薬、動物用医薬品、化学物質・汚染物質、器具・容器包装、微生物・ウイルス、プリオン、かび毒・自然毒等、遺伝子組換え食品等、新開発食品、肥料・飼料の分野のリスク評価を行っています。

